

有機栽培
野菜

南さつま市 是枝 潔さん(44歳)

公務員をリタイアし、新規就農を目指す！

研修先

南さつま市農業公社(自然農法・オーガニック野菜推進委員会)

所在地及び連絡先

南さつま市加世田川畑2648

電話：0993-76-1603

<研修作物>

さといも
さつまいも
ナス
トマト
オクラ
空心菜
唐辛子
果樹等



<新規就農を志した経緯・背景>

- ・鹿児島市内で公務員の仕事に従事していたが、途中退職して職を探す中で、日常のニュース等で農業問題や環境問題があり、次第に農業に興味を持った。
- ・デイワークアプリ等を活用して、まず農業アルバイトに1年間取り組み、自ら就農をすることを決意し、研修先を探していたところ、本年2月に南さつま市の農業体験研修(1週間)があることを知り参加した。
- ・先進農家で実践的な研修ができることと、研修生への支援が充実していたので南さつま市で研修を受けることを決めた。

支援策の活用例

- ・南さつま市新規就農者就農研修支援事業(月額125,000円/年額150万円)を活用し、研修中の生活費、資材等を購入。

これまで苦労した点

- ・有機農業は、環境負荷に貢献しているが、高度な技術も必要とされるので容易に習得するのは難しい。

研修して良かった点

- ・有機農業の生産に関する知識の習得ができた。
- ・特に新規就農の場合、有機専業では安定した収量を確保することが難しいので慣行も含めて勉強できている。
- ・今のところ研修期間は、1年を予定しているが、技術が習得できるまで2~3年への延長も考えている。

就農に向けた今後の目標 (現在)

- 【研修期間】(令和6年7月~令和7年6月)
- ・野菜の有機栽培における農業技術の習得。
 - ・8月以降は、有機農家の下で自ら作りたい野菜を作る実践的な農業研修を実施。
 - ・将来的には、有機専業で就農したいが、しばらくは慣行農業も並列で学びたい。
 - ・近隣の農業高校での実習等



(将来)

- 【就農後】(令和7年7月~)
- ・ナスをメインに露地と施設の両面で生産したい。
 - ・営農当初は、面積も限定されると思うので規模拡大のためバイトも含めて営農と生活資金を確保したい。

就農を目指す方へのアドバイス

- ・農業のいい部分だけをみずに厳しい面も多いので強い気持ちを持って就農してもらいたい。
- ・非農家で農業の知識もない研修生となった中で、先進農家、自治体や研修仲間の助言を受けながら取り組んでいることから、人間関係を大事にしながら地域に根差した農業者となってほしい。